

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2026年 1月 15日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
広島県福山市曙町1-13-15	代表取締役会長 兼 エフピコグループ代表 佐藤 守正
	電話番号：0849-53-1145

環境マネジメントシステムの名称	エフピコ中・長期環境計画エコアクション2.0 (FPEA2.0)
適用範囲	エフピコグループ
導入年月日	2022年 3月 1日
認証番号	自社独自マネジメント。第三者認証の取得はなし
基本方針	【環境方針】 エフピコHP参照 https://www.fpcoco.jp/esg/environmenteffort.html
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	【エフピコグループの長期目標】 エフピコHP参照 https://www.fpcoco.jp/esg/environmenteffort/ecoaction50.html ■事業活動全体におけるCO2排出量（Scope1.2）を、2031年3月期までに2020年3月期比31%削減します。 ■事業活動全体におけるCO2排出量（Scope1.2）の実質ゼロを2050年度までに目指します。
目標を達成するための取組の内容	【各部門2026年度までの目標】 ・オフィスの環境負荷の見える化及び削減 ・容器及びPETボトルの回収・リサイクルの推進 ・低炭素型製品であるエコトレー、エコAPETの販売拡大 ・素材変更によるプラスチック使用量の削減 etc https://www.fpcoco.jp/esg/environmenteffort/ecoaction50.html
目標を達成するための取組の進捗状況	■長期目標に向かって ・2021年3月より関東八千代工場エリアで、2023年3月期において岐阜県安八郡の中部エリア、2024年3月期 兵庫県小野市の関西エリアで、太陽光発電設備を導入。同敷地内のリサイクル工場で使用電力の全量を再エネ調達可能になりました。 ・2022年7月より東京本社の使用電力を再エネ導入100%で調達開始。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	■CO2削減について 2031年3月期に31%削減（2020年3月期比）の目標達成に向け年率2.8%の削減を目指しており、2024年3月期のSCOPE1.2排出量は、基準年度2020年3月期の231637 t-CO ₂ から、187128-CO ₂ に減少しました。
事業活動に係る法令の遵守の状況	■事業活動における法律遵守について、 「法的要求事項チェックリスト」及び「遵守評価表」を用いて各工場でチェック及び評価を実施。 各事業所（亀岡工場も同様）とも法令遵守を確認している。特に問題はなし。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	■環境マネジメントシステムについて 問題なく対応できている。企業合併による新規のグループ会社に対してのマネジメントシステム導入についても随時実施している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。